

看 護 専 門

【基盤看護学分野 看護管理学領域】

(60 分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 2 問題と解答用紙が一体となっており、全部で2ページです。
- 3 試験中に問題解答用紙の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
- 4 試験開始後、問題解答用紙には、受験番号を記入してください。
- 5 解答は、問題解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この表紙の余白は、適宜使用して差し支えありません。
- 7 試験終了後、この表紙は持ち帰ってください。

受 験 番 号					

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

[illegible][illegible]

第 3 問 看護実践におけるマニュアル化の弊害を 4 つ挙げ、それぞれの弊害の内容を説明しなさい。
(40 点)

①

②

③

④

※受験者は記入しないこと。

--	--	--	--	--

看護専門

【成熟期看護学分野 成人健康看護学領域】

(60分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 2 問題と解答用紙が一体となっており、表紙を除いて、全部で2ページです。
- 3 試験中に問題解答用紙の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
- 4 試験開始後、問題解答用紙には、受験番号を記入してください。
- 5 解答は、問題解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この表紙の余白は、適宜使用して差し支えありません。
- 7 試験終了後、この表紙は持ち帰ってください。

令和7年度入学 看護学研究科（博士前期課程）入学者選抜試験

看護専門（成熟期看護学分野 成人健康看護学領域）問題解答用紙

受 験 番 号					

第1問 下記は、Mooreの理論に基づく代謝変動と回復過程を説明した表である。

(1) 表内の（ ）に適切な語句を記入しなさい。(10点)

	第Ⅰ相	第Ⅱ相	第Ⅲ相	第Ⅳ相
名称	傷害/障害期	転換期	同化/筋力回復期	脂肪蓄積期
侵襲からの時間	直後から () 時間	第Ⅰ相から続く 48～72 時間	第Ⅱ相から続く 2～5 週間	数か月～数年
内分泌系	・下垂体系 ・副腎系 ・膵臓：インシュリン分泌 ()	ほぼ正常化	正常化	正常化
代謝系	たんぱく () 亢進	たんぱく ()	たんぱく ()	脂肪蓄積
排泄系	・不感蒸泄の () ・尿量 () ・腸蠕動 ()	・不感蒸泄正常化 ・尿量 () ・ ()	正常化	正常化

(2) 術後の創傷治癒の過程を遅らせる因子を5つ挙げなさい。(10点)

①	②
③	④
⑤	

第2問 60歳女性。肺癌の手術後2日目に初めて歩行を試みようとしたところ、突然、呼吸困難を訴えてうずくまった。

以下の設問に答えなさい。(20点)

- まず疑うべき疾患は何か答えなさい。
- 本疾患を発症する危険因子を4つ挙げなさい。
- 本疾患の予防法を2つ挙げ、その意義を簡潔に説明しなさい。

(1)	
(2) ①	②
③	④
(3) 予防法：	
意義：	
予防法：	
意義：	

第3問 70歳男性。50歳の時から糖尿病に罹患しており、3ヶ月以上前から蛋白尿と腎機能の低下が続いている。
以下の設問に答えなさい。(20点)

(1) 下線部の状態を何とよぶか、答えなさい。

(2) 腎機能の指標として用いられるものは何か、答えなさい。

(3) 腎機能の低下が進行した場合に起こりうる症状を2つ挙げ、発症機序を簡潔に述べなさい。

(4) 腎機能が低下した患者さんに対する食事指導のポイントを2つ挙げ、それぞれの目的を簡潔に述べなさい。

(1)

(2)

(3) 症状：

発症機序：

症状：

発症機序：

(4) ポイント：

目的：

ポイント：

目的：

第4問 慢性疾患の疾病管理においては、患者が治療や療養行動を自らの生活に組み入れられるように自己管理（セルフケア、セルフマネジメント）できることが重要である。慢性疾患を1つ挙げなさい。そして、その疾患の自己管理が必要な項目を5つ挙げ、各項目の支援の要点や留意点を簡潔に述べなさい。(40点)

疾患：

自己管理が必要な項目：

①

②

③

④

⑤

上記の各項目の支援の要点や留意点：

①

②

③

④

⑤

※受験者は記入しないこと。

--	--	--	--	--

看護専門

【成熟期看護学分野 がん看護学領域】

(60分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 2 問題と解答用紙が一体となっており、表紙を除いて、全部で3ページです。
- 3 試験中に問題解答用紙の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
- 4 試験開始後、問題解答用紙には、受験番号を記入してください。
- 5 解答は、問題解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この表紙の余白は、適宜使用して差し支えありません。
- 7 試験終了後、この表紙は持ち帰ってください。

令和7年度入学 看護学研究科（博士前期課程）入学者選抜試験

看護専門（成熟期看護学分野 がん看護学領域）問題解答用紙

受 験 番 号					

第1問 次の文章の（ ）に入る言葉を記載しなさい。（45点）

- ・肺がんの病期は腫瘍の大きさ、リンパ節への転移、遠隔転移の組み合わせで決まる。遠隔転移がある場合、ステージ（ ① ）である。
- ・がん治療の検討において、全身状態の指標に（ ② ）を用いる。
- ・細胞障害性抗がん剤は、脱毛、口内炎、白血球減少・血小板減少等の有害事象を生じやすい。白血球減少・血小板減少の有害事象を（ ③ ）抑制と言う。
- ・呼吸困難にある患者の援助では、適切な酸素吸入、室温の調整、換気、風を感じられる扇風機やうちわの使用、横隔膜を下げ呼吸運動がしやすい（ ④ ）が効果的である。
- ・日本における2019年のがん罹患率の第4位までにあるのは、男性は（ ⑤ ）、（ ⑥ ）、（ ⑦ ）、（ ⑧ ）、女性は（ ⑨ ）、（ ⑩ ）、（ ⑪ ）、（ ⑫ ）である。
- ・がん性疼痛に使用されるオキシコンチン®で、開始と共に出現し服用期間において継続するための処方と同時に対策が必要な副作用は、（ ⑬ ）である。また、開始と共に出現するが1週間程度で軽減する副作用は、（ ⑭ ）である。
- ・日本では、2016年に施行された法律（ ⑮ ）に基づき、2023年度第4期がん対策基本計画が策定された。

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮

第2問 がん治療の選択において、患者へ提供する必要のある情報を7つ挙げなさい。(14点)

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

第3問 がん治療の選択の時期にある患者に対する看護について、説明しなさい。(20点)

第4問 死別に伴う悲嘆 (grief: グリーフ) について, 50~100 字で説明しなさい。(10 点)

1 行 20 字

[illegible]

100 字

第5問 通常の悲嘆と複雑性悲嘆の違いについて、説明しなさい。(11点)

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

※受験者は記入しないこと。

--	--	--	--	--

看護専門

【成熟期看護学分野 老年健康看護学領域】

(60分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 2 問題と解答用紙が一体となっており、表紙を除いて、全部で2ページです。
- 3 試験中に問題解答用紙の印刷不鮮明、落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
- 4 試験開始後、問題解答用紙には、受験番号を記入してください。
- 5 解答は、問題解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この表紙の余白は、適宜使用して差し支えありません。
- 7 試験終了後、この表紙は持ち帰ってください。

令和7年度入学 看護学研究科（博士前期課程）入学者選抜試験
看護専門（成熟期看護学分野 老年健康看護学領域）問題解答用紙

受 験 番 号					

第1問 身体拘束は、原則としてすべて高齢者虐待に該当する行為として禁止されています。
緊急やむをえない場合の行動制限の要件について、3つを書き出し、それぞれについて説明しなさい。（20点）

①

②

③

第2問 高齢者には若・中年者と異なる病態が存在します。「高齢者にみられる疾病の特徴」について6つ記載し、それぞれの特徴について簡単に説明しなさい。（30点）

①

②

③

④

⑤

⑥

第3問 高齢者が脱水症を起こしやすい理由を5つ挙げなさい。(15点)

第4問 以下の問いに答えなさい。(35点)

問1 「アドボカシー」「バタナリズム」「エイジズム」について、それぞれの用語を説明しなさい。(15点)

問2 「アドボカシー」「バタナリズム」「エイジズム」の用語を用いて、高齢者に起こりやすい状況（高齢者の特徴）とそれらに対する「アドボカシー」を中心に据えた高齢者への看護実践内容について、説明しなさい。(20点)

※受験者は記入しないこと。

--	--	--	--	--